

**平成31年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1002

施設名	伊丹市立音楽ホール（伊丹アイフォニックホール）		
施設の設置目的	音楽を中心とした文化事業の振興を図り、文化の発展に資する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	120,000	今年度の実績値 105,570

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H27	H28	H29	H30	H31 (上期)	H31 (通期)
	来館者数 (人)		121,875	118,048	109,339	108,006	113,389	54,064
貸し室稼働率 (%)		60	72	66	73	73	70	70
延べ事業開催回数(回)		22	143	140	152	155	81	145
延べ事業参加者数(人)		4,353	10,803	10,511	10,243	10,767	5,144	9,901

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	平成31年度 (2019)	3カ年平均	
収入	使用料収入	23,472	23,434	23,521	23,476	
	事業収入	10,150	8,360	9,471	9,327	
	その他	0	0	0	0	
	指定管理委託料	76,940	78,617	80,120	78,559	
	①合計	110,562	110,411	113,112	111,362	
支出	維持管理	光熱水費	12,555	11,210	11,606	11,790
		清掃等委託料	26,434	25,770	27,767	26,657
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	2,125	2,690	2,090	2,302
	運営	人件費	40,875	44,860	46,919	44,218
		事業等経費	23,590	21,570	18,868	21,343
		その他	1,102	1,183	1,184	1,156
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	106,681	107,283	108,434	107,466		
純収支 (①-②)		3,881	3,128	4,678	3,896	

		H26	H27	H28	H29	H30	H31
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入	3,805	3,668	3,761	3,657	3,093	2,973
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	102,740	77,000	91,175	95,552	90,920	92,922
	(内、指定管理委託料)	69,379	71,694	79,603	76,940	78,617	80,120
	実質経費 (歳出-歳入)	98,935	73,332	87,414	91,895	87,827	89,949

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	B	開館から約28年が経過し老朽化した施設・設備の保全管理に対し、利用者の利便性と安全、費用対効果を考慮し、市とも連携して迅速に対応した。	A	館内は常に清潔に保たれている。利用者の利便性の向上と安全面への配慮に努めた修繕業務や節電など社会事情や環境にも配慮し、実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	事業企画に必要なスキルや情報を得るための研修、交流会、視察等に積極的に参加した。働き方改革に対するリーダー研修も実施した。	B	職場全体のスキルアップ研修やリーダー研修など効果的・効率的な施設運営に繋がる人材育成を行っている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	消防避難訓練を上下期各1回ずつ、年2回実施している。	B	仕様書等に基づき、適正に実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	公演等でのアンケートや利用者からのご意見について、改善可能な件は早急に対応した。3月の新型コロナウイルス感染症対策における公演中止等への対処についても迅速、誠実に対応した。	B	アンケート結果を的確に把握し、利用者の意見を反映しながら事業運営に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	魅力ある主催事業実施のほか、育成団体の事務局運営を通して、市民の音楽活動を支援している。	A	団体の育成など地域に根ざした活動支援に取り組んでいる。
		施設の設定目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	情報セキュリティ運用基準を遵守し、情報提供ではホール広報誌やホームページ、メールマガジン、SNS等を用いて幅広い層に情報発信した。	B	SNS等を様々な広報媒体を利用しながら、事業の情報提供や施設の知名度向上に取り組んでいる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	常に予算執行状況を把握し、計画的かつ適正に運営している。	B	収支計画に基づき適正に取り組まれている。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	世界の伝統音楽など特色ある事業の開催による音楽文化振興や市民オペラや育成団体など市民活動の支援に積極的に取り組む事業運営がなされている。また施設管理は、市と十分な協議を図りつつ、効果的かつ効率的な修繕計画により適切に行われており、共に評価する。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 【実施期間】平成31年 4月 1日～令和元年 9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	館内の清掃は行き届き清潔に保たれていますか 「大変満足」「満足」87%	開館から28年以上が経過し各所に経年劣化が認められるが、計画的な修繕や美観・安全の維持に努め、皆様がより気持ちよくご利用いただけるよう取り組んでまいります。
	職員の接客態度はいかがでしたか 「大変満足」「満足」82%	
831	施設を利用しての満足度はいかがですか 「大変満足」「満足」92%	現状に甘んじることなく、今後も利用者喜んでいただける施設、事業運営を目指してまいります。
	女性用トイレが少なく混雑する。	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置